

価値観の変容必要

SDGsの実現へ



2021.09.28. 上毛新聞 地域欄

高経大で特別講義の第1回

高崎

地球規模の課題や国連の

持続可能な開発目標（SD

Gs）について考える高崎

経済大（水口剛学長）の特別講義

「高崎発―世界と日本の未来を考

える」の第1回講義が27日、高崎

市の同大で開かれた。講師が全15

回の概要を説明した後、持続可能

な未来のため「価値観の変容が必

要」と呼び掛けた。

初回は非政府組織（NGO）こ

ども国連環境会議推進協会事務局

長の井沢友郭さんⅡ写真Ⅱが担当

し、約130人が聴講した。井沢

さんは講義とワークショップを通

じ、企業目線で世界の課題や解決

方法を考えて、最終回に各自発表

してもらおうことなど講義全体の概

要を説明した。

その後は話題をSDGsに移

し、「地球1個分の資源では20

30年まで暮らしが持続しない。

改善とは異なる変革が必要」と強

調。SDGsの理念は「誰も取り

残さない世界」と訴え、17の目標

は個別ではなく関連していること

などを説いた。

聴講した地域政策学部1年の武

士稜人さん（18）は「自分たちが価

値観を変えていかなければならな

いとの話が印象的だった」、経済

学部3年の佐々木花保さん（21）は

「ジェンダー分野で日本の達成率

が低いことに驚いた」と話した。

今後は元NHKキャスターの国

谷裕子さんや、渋沢栄一の子孫の

渋沢健さんらが登壇予定。11月以

降は企業関係者の話を聞いて、学

生がチームをつくって課題解決の

方法を考察する。

（平山舜）